

① 公共施設建設について

現況のコロナ禍により今後財政の厳しさは当然予想される。長与町新図書館基本構想に示されている建設スケジュールにより逆算すると令和4年から作業開始となる。そこで質問する。

- (1) 令和8年に建設予定の図書館及び複合施設の考え方について
- (2) 建設に対し財源の見通しについて
- (3) 発注方法及び業者選択について
- (4) 建設に対するイニシャルコスト、ランニングコストの内訳
- (5) 建設にあたり住民の負担はどれ位になるのか。
- (6) 今回の施設建設に対し町内業者育成の方策はあるのか。
- (7) 建設に対しコロナ禍の影響で今後財政はひっ迫が予想される。建設年度の調整は必要ないのか。

② コロナ禍に対する町の対応について

- (1) 町の対応策について
- (2) ワクチン投与の現実性について<投与計画>
- (3) 医療機関の充実
- (4) 情報の共有

③ 議員定数削減について

今回のコロナ禍において議会の会期短縮・会議時間短縮を余儀なくされたが行政の執行に何ら支障は出ていない。又この12年間3回の選挙で2回の無投票の現状である。選挙は幅広く住民の声を聴く大切な行為である。永年の経験からみても16名の定数は必要無いと感じる。この際充実した議会を目指し又経費削減の面からみても定数の削減を考えるべきと思うがどうか。